

上越市立図書館 読書週間推薦

# こどもの本ブックリスト 2018

## ～小学生向け～



10月27日～11月9日は  
読書週間です

### 【イラストマークについて】

イラストマークは、本の背表紙にはってあります。本だんで本を選ぶときの参考にしてください。

■小学校低学年



■小学校中学年



■小学校高学年



■おはなし・物語ではない本



### 小学校低学年



#### うみのとしょかん

葦原かも/作 森田みちよ/絵 講談社 2016

海の底にあるとしょかんでは、魚たちが、ゆうらりゆれながら本を読んでいます。

ある日、本が好きなアオザメは眠ってばかりのマンボウに本の面白さを教えます。それ以来、毎日、本を借りに来るマンボウでしたが、何だか疲れているようす。実はマンボウには、ある悩みがあるのです。

うみのとしょかんを舞台にした魚たちのお話です。

#### かのこと小鳥の美容院

市川朔久子/作 種村有希子/絵 講談社 2018

かのこの長い髪は、いつもお母さんが結んでくれますが、今日はお母さんの具合が悪くて結んでももらえません。いつもと違うかわいくない髪型では、なかよしの美菜ちゃんともうまく話せず、学校でもいやなことばかり。そんなかのこでしたが、帰り道で看板に小鳥の絵の入ったすてきな美容院を見つけます。

美容師のお仕事の「まめちしき」ものっています。

#### カラスだんなのはりがねごてん

井上よう子/作 くすはら順子/絵 文研出版 2017

駅前広場のけやきの木にある、カラスだんなの「はりかねごてん」は、きれいでりっぱ。

ある日、若いカラスのカンタたちが、ごてんの中を見せてもらえることになりました。ところが、ごてんの枝は切りおとされ、中にあった宝物もガラクタになってしまったのです。

それを見ていたカラスだんなとカンタたちは・・・。

#### ハキちゃんの「はっぴょうします」

薫くみこ/さく つちだのぶこ/え 校成出版社 2006

ハキちゃんがいる1年1組では、「あさのはっぴょう」があります。こくばんの前に出て1人ずつ、みんなに教えたいことを言うのです。これは、意見を言える人になるための練習です。

ハキちゃんの前的人是、めずらしいものを見せてみんなをおどろかせました。ハキちゃんもみんながびっくりするものを用意したいと思います。何が見つかったかな。

## あたしが部屋から出ないわけ

A・クーテュール/作 小泉るみ子/絵 文研出版 2008

大好きなおばあちゃんの死を受け入れることができないリュシーは、自分の部屋にかぎをかけて閉じこもります。おばあちゃんと一緒に暮らせなくなったことがショックで、何もかもがいやでたまりません。

悲しみや不満を抱えたリュシーを、あたたかく見守り、立ち直らせてくれたのは…。

## 脱走ペンギンを追いかけて

山本省三/作 コマツシンヤ/絵 佼成出版社 2016

小笠原諸島から関東へ引っ越してきた広太は、ある日、近くの水族館からペンギンが脱走したことを知ります。図鑑でペンギンのことを調べ、自分なりに地図を作

って、脱走したペンギンを探し始めます。新しい友達になじめなかった広太ですが、ペンギン探しを通じてクラスメイトたちとの交流が始まります。

## なぜこうなった？あの絶景のひみつ

増田明代/文・構成 山口耕生/監修 講談社 2018

アラスカのオーロラ、ダイヤモンド富士など、テレビや本でよく紹介される世界各地のあの絶景は、どのようにしてできたのでしょうか。

絶景になるまでの成り立ちや歴史を、美しい写真とともにわかりやすく解説してくれます。

自然のつくった絶景のすばらしさに感動します。

## 拝啓、お母さん

佐和みずえ/作 かんべあやこ/絵 フレーベル館 2017



おなかの赤ちゃんのために入院することになったゆなのお母さん。夏休みの間、ひとり九州の祖父母の家に預けられて落ち込むゆなでしたが、祖父母が営む昔ながらの印刷所を手伝ううちに…。

## 珍獣ドクターのドタバタ診療日記

田向健一/著 ポプラ社 2017



いろいろな生き物が飼われている現代。動物病院にやってくる生き物もいろいろ。獣医さんの仕事も大手術から虫歯の治療、耳そうじまでいろいろ。どんな生き物にも、いつか必ず尽きる命がある。その命を飼う責任を考えさせられます。

## 奮闘するたすく

まはら三桃/著 講談社 2017

5年生の佑は先生からの提案で、おじいちゃんの通う福祉施設に付き添い、介護の現場を実際に見ながらレポートすることになりました。最初は戸惑っていた佑でしたが、そこで働く人たちが、お年寄りとの触れ合いを通して、介護する人と介護される人、それぞれの気持ちに気付いていきます。

## 流れ星、キャンプ

嘉成晴香/作 宮尾和孝/絵 あかね書房 2016

圭太はヒミツを持っている。それは、看護師のお母さんの夜勤の日、1人でキャンプをすること。

誰も知らない秘密のキャンプのはずが、いつのまにか怖そうなおじいさんや入院している女の子、そのうちお父さんまで加わって…。どうなる流れ星キャンプ。

## わたしの苦手なあの子

朝比奈蓉子/作 酒井以/絵 ポプラ社 2017

私の名前はミヒロ。クラスにリサっていう転校生がやってきた。みんなが話しかけても、ツンとしているからクラスに全然なじんでいない。そんなある日、私は偶然、彼女の秘密を知ってしまった。私のおじいちゃんも巻き込んで、リサと私の会う機会は増えていって…。